

[栃木県からのお知らせ]

(一社)日本脳脊髄液漏出症学会が本県において脳脊髄液減少症の講演会を開催します。
医療従事者や養護教諭、県民の皆様は是非ご参加をご検討ください。

テーマ

「理解を深めよう 脳脊髄液減少症（漏出症）」

日時

令和6年11月23日（土・祝）
14:00～16:00（13:00受付開始）



場所

栃木県庁 東館4階講堂
(宇都宮市埜田1-1-20)

対象者

医療従事者（専門医・学校医等）
養護教諭（保健主事） 県民の皆様

※定員100名

参加方法
【医師対象】

右のQRコードよりお申し込みください。



開会

司会 中川 紀充
(一社)日本脳脊髄液漏出症学会理事長
挨拶 大塚美恵子
国際医療福祉大学病院脳神経内科教授

体験発表

発表者 県内在住の患者

講演①

「小児の脳脊髄液減少症」
－厚労科研の進捗状況について－
光藤 尚
埼玉医科大学東洋医学科・脳神経内科助教

講演②

「脳脊髄液漏出症の治療経験」
倉前 卓実
栃木医療センター脳神経外科部長

ほか、(一社)日本脳脊髄液漏出症学会および障害年金に係る説明を予定

【主催】 (一社)日本脳脊髄液漏出症学会 認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会

【後援】 栃木県 日本財団

【お問合せ先】 認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会 mhmh0316@gmail.com

